



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 加賀電子株式会社

上場取引所 東

コード番号 8154 URL <http://www.taxan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 外茂久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川村 英治

TEL 03-4455-3111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	188,460	20.1	4,109	—	4,506	—	2,809	—
25年3月期第3四半期	156,891	△9.6	△39	—	351	△72.5	△817	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,410百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △470百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	99.42	—
25年3月期第3四半期	△29.62	—

(注) 平成26年3月期第3四半期の経常利益の対前年同四半期増減率は1,180.8%増となり1,000%を超えるため、また、営業利益および四半期純利益の対前年同四半期増減率は前年同四半期がマイナスのため、「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	129,738	52,246	40.2
25年3月期	111,888	48,806	43.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 52,206百万円 25年3月期 48,656百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	255,000	17.8	4,200	233.3	4,700	143.4	3,000	574.5	106.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	28,702,118 株	25年3月期	28,702,118 株
26年3月期3Q	444,553 株	25年3月期	443,831 株
26年3月期3Q	28,257,908 株	25年3月期3Q	27,596,769 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融緩和策の効果を背景に、企業収益が改善し、設備投資や個人消費に増加の動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末などの高機能携帯端末市場や電子化が進む車載市場などは好調に推移いたしました。また、デジタル家電市場やパソコンおよび周辺機器を中心とした情報機器市場は、回復の兆しはあるものの厳しい状況が続いております。

かかる環境の中で、当社グループは、グループ全体の連携を強化し、既存大手顧客への拡販や新商材の開拓などに努める一方、業績不振子会社の合併および清算などによる不採算事業の見直しや経費削減に努めてまいりました。

その結果、第3四半期連結累計期間における売上高は188,460百万円（前年同四半期比20.1%増）、営業利益は4,109百万円（前年同四半期は営業損失39百万円）、経常利益は4,506百万円（前年同四半期は経常利益351百万円）となり、また、四半期純利益は2,809百万円（前年同四半期は四半期純損失817百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①電子部品事業（半導体、一般電子部品、EMS^(注)などの開発・製造・販売など）

電子部品事業は、国内のEMSおよび電子部品などの需要が増加し、また海外における電子機器向けEMSも好調に推移いたしました。その結果、売上高は145,213百万円（前年同四半期比23.3%増）となり、セグメント利益は2,983百万円（前年同四半期比239.5%増）となりました。

(注) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

②情報機器事業（パソコン、PC周辺機器、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

情報機器事業は、スマートフォンやタブレット端末などの高機能携帯端末の普及にともないコンシューマ向けパソコンなどの需要が減少いたしました。また、住宅向け関連商材や教育機関向けのパソコン・ソフトウェアおよび環境関連商品などの販売が好調に推移いたしました。その結果、売上高は31,623百万円（前年同四半期比9.9%増）となり、セグメント利益は413百万円（前年同四半期はセグメント損失513百万円）となりました。

③ソフトウェア事業（CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など）

ソフトウェア事業は、アニメーションのCG制作や電子玩具の開発、製造およびアミューズメント機器用画像処理システムの開発に注力いたしました。その結果、売上高は2,043百万円（前年同四半期比3.4%増）、セグメント利益は376百万円（前年同四半期はセグメント損失469百万円）となりました。

④その他事業（エレクトロニクス機器の修理・サポートやスポーツ用品の販売など）

その他事業は、国内のアミューズメント施設向けゲーム機器の販売やゴルフ用品販売事業などが好調に推移しました。その結果、売上高は9,579百万円（前年同四半期比14.6%増）となり、セグメント利益は350百万円（前年同四半期比209.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は129,738百万円（前連結会計年度末比17,849百万円の増加）となりました。これは主に売上債権の増加などによるものであります。

負債につきましては、77,492百万円（前連結会計年度末比14,409百万円の増加）となりました。これは主に仕入債務の増加などによるものであります。

純資産につきましては、52,246百万円（前連結会計年度末比3,440百万円の増加）となりました。これは主に四半期純利益の計上によるものであります。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①平成26年3月期 通期連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	247,000	3,600	4,300	2,200	77.85
今回修正予想(B)	255,000	4,200	4,700	3,000	106.17
増減額(B) - (A)	8,000	600	400	800	—
増減率(%)	3.2	16.7	9.3	36.4	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	216,405	1,260	1,931	444	16.09

②業績予想の理由

国内における電子部品および住宅向け関連商材などの販売や、海外におけるEMSビジネスの取引が好調に推移いたしました。これらの事業環境を踏まえた結果、平成26年3月期通期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,258	13,195
受取手形及び売掛金	54,580	60,903
有価証券	111	108
商品及び製品	14,075	18,862
仕掛品	637	1,368
原材料及び貯蔵品	4,065	4,408
繰延税金資産	482	964
その他	3,823	5,948
貸倒引当金	△90	△107
流動資産合計	89,945	105,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,126	5,556
機械装置及び運搬具(純額)	1,714	1,603
工具、器具及び備品(純額)	805	719
土地	4,305	4,328
建設仮勘定	606	7
有形固定資産合計	10,559	12,215
無形固定資産		
のれん	799	753
ソフトウェア	435	429
その他	991	704
無形固定資産合計	2,226	1,887
投資その他の資産		
投資有価証券	4,491	5,119
繰延税金資産	472	676
その他	5,239	5,205
貸倒引当金	△1,046	△1,019
投資その他の資産合計	9,157	9,981
固定資産合計	21,943	24,084
資産合計	111,888	129,738

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,423	43,986
短期借入金	9,567	13,547
未払法人税等	1,055	894
その他	5,309	8,681
流動負債合計	53,355	67,110
固定負債		
長期借入金	5,121	5,038
退職給付引当金	1,643	1,465
役員退職慰労引当金	1,398	1,413
その他	1,562	2,464
固定負債合計	9,726	10,381
負債合計	63,082	77,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,912	13,912
利益剰余金	24,384	26,346
自己株式	△535	△535
株主資本合計	49,895	51,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△180	250
繰延ヘッジ損益	△6	14
為替換算調整勘定	△1,052	86
その他の包括利益累計額合計	△1,238	350
少数株主持分	149	39
純資産合計	48,806	52,246
負債純資産合計	111,888	129,738

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	156,891	188,460
売上原価	137,663	164,066
売上総利益	19,228	24,394
販売費及び一般管理費	19,268	20,284
営業利益又は営業損失(△)	△39	4,109
営業外収益		
受取利息	29	44
受取配当金	69	76
受取手数料	130	175
為替差益	18	44
その他	337	272
営業外収益合計	585	613
営業外費用		
支払利息	100	98
投資事業組合運用損	36	66
その他	57	52
営業外費用合計	194	217
経常利益	351	4,506
特別利益		
固定資産売却益	5	4
投資有価証券売却益	—	5
関係会社株式売却益	6	—
受取保険金	365	—
特別利益合計	377	9
特別損失		
固定資産除却損	3	23
投資有価証券評価損	117	45
減損損失	122	44
訴訟和解金	80	—
事業構造改善費用	74	—
関係会社整理損	—	91
事務所移転費用	—	80
その他	42	16
特別損失合計	440	301
税金等調整前四半期純利益	289	4,213
法人税、住民税及び事業税	797	1,305
法人税等調整額	446	89
法人税等合計	1,244	1,394
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△955	2,818
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△138	9

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△817	2,809
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△138	9
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△955	2,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	431
繰延ヘッジ損益	△9	20
為替換算調整勘定	428	1,140
その他の包括利益合計	484	1,592
四半期包括利益	△470	4,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△334	4,398
少数株主に係る四半期包括利益	△136	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	117,782	28,771	1,976	8,361	156,891	—	156,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,018	509	1,259	1,462	4,249	△4,249	—
計	118,800	29,281	3,236	9,823	161,141	△4,249	156,891
セグメント利益又は 損失(△)	878	△513	△469	113	9	△48	△39

(注) 1. セグメント利益の調整額△48百万円には、セグメント間取引消去1百万円、のれんの償却額△50百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「情報機器事業」セグメントにおいて、収益低下に伴い営業資産の減損損失を認識いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において122百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「電子部品事業」セグメントにおいて、株式会社エー・ディーデバイスとエーエスデバイス株式会社が合併したことに伴いのれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において718百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	145,213	31,623	2,043	9,579	188,460	—	188,460
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,094	496	4,468	1,741	7,800	△7,800	—
計	146,308	32,119	6,512	11,321	196,261	△7,800	188,460
セグメント利益	2,983	413	376	350	4,124	△14	4,109

(注) 1. セグメント利益の調整額△14百万円には、セグメント間取引消去2百万円、のれんの償却額△16百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。